

観光立国の実現は、地方(地域)から

ネットエージェント 大手4社トップ座談会

観光立国の実現に向け



山本 考伸氏

ネット販売で今後特に重要になってくると思うのは、例えばある宿の食事、どういふ素材を使っているという料理を出すのかというのをユーザーに伝えるプレゼンテーション。そういうものを施設営業担当者が宿に的確にアドバイスできるかどうか勝負を決める大きな要素になってくると思う。

商品的には、宿泊プランに加えてやはり、ダイナミックパッケージ(DP)。既存のJAL、ANAももちろんのことから、既に取り組んでいるジェットスターや他の第3者のLCCとの取り組み。様々なLCCと組んで、かつてなかった破格の料金で大都市圏の旅行客を就航エリアの地方にだけご案内できるか、これにより地方の活性化にも大いに貢献することができると。「ネットは伸びて

14年の一休の方針は、素は、2月にザ・リッツカールトン京都、夏には虎ノ門ヒルズにハイアットグループのアンダーズ東京といった高級ホテルの新規開業があること。新規開業する高級ホテルを利用したいという人は一休の顧客にかなり多いし、高級ホテルとしてもネットなしではやっていけないというのが実情。そこを基盤に今期以上の成長をさせていきたい。一休のビジネスモデルは、とにかく独特。独特に高級ホテルと旅館を伸ばしていく。急激にバブル景気が訪れたら、宿泊施設の直販で部屋が埋まってしまっ、一休に限らずこのOTAにも客室が出な

くなるかもしれないが、まあ14年はこれまでの好景気にはならないだろうし、現在のよくなればかなりの回復というのには、国内旅行にとっちはプラスだろうと思っている。海外ホテルの販売に新規参入するとか、大手のチェーンホテルの海外本部から、日本国内の高級ホテルを売って売って、海外のホテルも販売して欲しいという要請があり、取り組むことにした。約300万人の会員に、リッツやフォーンシープスなどの高級ホテルを販売する。DPはやっぱりないのか。森 ややらない。ホテル予約に特化する。航空券は、JALやANAなどの航空会社サイトで直接予約してもらえばいい。客室在庫の仕入れの仕組みは、予約機会時に、ホテルのCRS(Central Reservation System)に在庫を確認し、部屋を確保する。ホテルの基幹システムと在庫共有しているの、日本のOTAのように宿泊施設から個別に客室在庫を登録してもらわないといけない。森 予約機会時に、ホテルのCRS(Central Reservation System)に在庫を確認し、部屋を確保する。ホテルの基幹システムと在庫共有しているの、日本のOTAのように宿泊施設から個別に客室在庫を登録してもらわないといけない。森 予約機会時に、ホテルのCRS(Central Reservation System)に在庫を確認し、部屋を確保する。ホテルの基幹システムと在庫共有しているの、日本のOTAのように宿泊施設から個別に客室在庫を登録してもらわないといけない。

「マジ部」で若者動かす 海外ホテルの販売に参入 LCCと組み地方に貢献 FBなどで需要を創出

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

インバウンド・対外資OTA



今井 敏行氏

次にインバウンドについて伺いたい。森 いまインバウンドはゼロ。もう英語のサイトも閉じた。ただまあ、海外の旅行サイトがあったら、海外の旅行サイトに組んで在庫提供をすることは考えてみた。山本 インバウンドは今後さらに気をつけていきたい。足場を固めるために取り組んだのが受入施設数の増加。昨年、契約宿泊施設が7万4千軒の中で、インバウンド受け入れの契約をしたのは5万500軒程度しかなかった。今は全万軒中1万8千軒がインバウンド契約をしている。インバウンドにも部屋を出したいと言っていた施設が1年間、3割以上に増えた。従来の部屋売だけではシステムを改修した効果もあり、13年10月の予約は前年同月比で2.3倍まで伸びた。開示していない。山本 国内宿泊の中に含まれて数字が書かれている。楽天グループのビジネスが強いアジア地域が特に伸びている。ホテルを予約するだろうか。もし自分がフランス人やアメリカ人だったら、日本に行くときに、日本人が運営している日本のサイトで果たしてホテルを予約するだろうか。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

外資と提携でイン強化 地方の魅力発信を支援

インバウンドには長期的な問題点がある。リアルエージェンツの世界でも収益的にはかなり厳しい。また、ネットエージェンツの世界では、世界中の旅行者に対してサイトの認知度を上げることが至難の業だ。今井 確かにリアルの世界では、インバウンドというのは、まだまだ圧倒的に団体のインバウンドが主体だ。チャーター便の団体の受け入れ手配などの仕事が多い。ただ、JTBのやるべきインバウンドというのは、フランス人が日本に行ってみようと思ったとき、飛行機はどこでも買える。次に日本のホ

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。

「マジ部」に参加すれば様々な旅体験を手軽に楽しめる。そんな状態を作ったという大学生の声をネット上で集めた。既に19、22歳くらいまでのインクしながら、どういふ需要を作りに行ったらいいのかを積極的に考えていきたい。あとは「初TAB1シリーズ」を積極的に考えていきたい。